

# Hokkaido Research Organization

平成 27 年度  
利用者・道民意見把握調査  
調査結果報告書



地方独立行政法人

道総研

北海道立総合研究機構



# 一 目 次

◆調査の趣旨、調査の種類・項目・対象者、回答状況	1
◆利用者意見把握調査【知的財産権】	3
◆利用者意見把握調査【依頼試験】	5
◆利用者意見把握調査【設備使用】	8
◆道民意見把握調査	11
◆アンケート様式	14

## ◆調査の趣旨

本調査は、道総研の第2期中期計画・年度計画（平成27年度）における「第2-3-1（2）道民や利用者からの意見把握と改善」を踏まえ、道総研の研究、知的財産、技術支援などの各種制度を利用された方及び道民の皆様から幅広く意見を聴取し、その結果を業務の実施方法や運営の改善などに反映させることを目的に実施したものです。

## ◆調査の種類・項目・対象者

### （1）利用者意見把握調査

	知的財産権	技術支援等
対象者	調査開始月末時点において、特許等実施契約等を締結している企業など。	平成27年4～11月に依頼試験、設備使用で道総研を利用された方。
調査方法	アンケート方式により実施した。	
実施期間	平成27年9～11月	

### ※【各調査項目の説明】

#### ○特許権等

道総研が保有する特許や実用新案等を利用する権利のこと。

#### ○依頼試験（建築性能評価を含む）

- ・企業等からの依頼により、道総研が試験・分析・測定・調査等を実施し、それらの結果を示した成績書や報告書等を交付すること（手数料を徴収）。
- ・建築基準法に基づき、北方建築総合研究所において構造方法等の認定に必要な性能評価を実施し、評価書を交付すること（手数料を徴収）。

#### ○設備使用

企業等からの依頼により、道総研が保有する試験設備や機器を貸与すること（使用料を徴収）。

### （2）道民意見把握調査

	イベント参加者	市町村、関係団体
対象者	道総研が実施したイベントに参加された方。	道内市町村、各種関係団体。
調査方法	アンケート方式により実施した。	
実施期間	平成26年10月～27年9月	平成27年3～4月

## ◆回答状況

### (1) 利用者意見把握調査

調査項目		回答数	配布数	回答率(%)
研究	特許権等	46	64	71.9
技術	依頼試験	28	118	23.7
支援等	設備使用	46	144	31.9
合 計		120	326	36.8

### (2) 道民意見把握調査

調査対象	回答数
道民向けイベント参加者	1,509
企業向けイベント参加者	1,124
市町村	179
関係団体	27
合 計	2,839

※道民向けイベント

公開デー、道民向けセミナー等

※企業向けイベント

成果発表会、企業向けセミナー等

## ◆利用者意見把握調査【知的財産権】

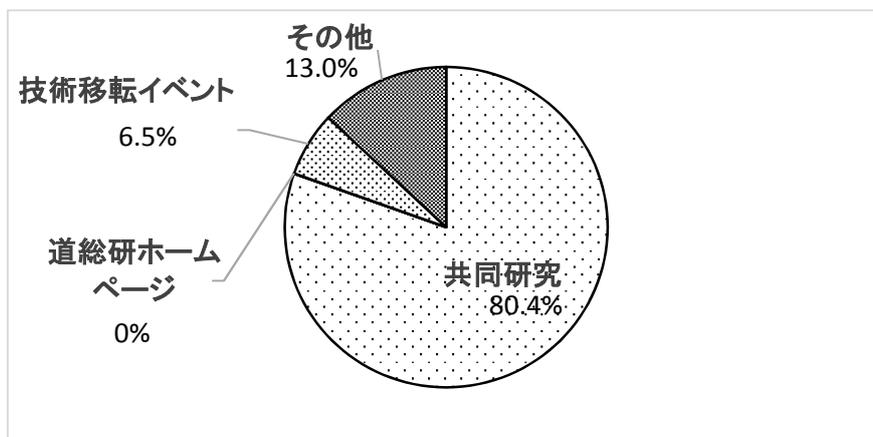
### ○調査対象

当機構が保有する知的財産権（特許権、実用新案権及び意匠権）の利用者

	回答数	比率
調査企業数	64社	——
回答企業数	46社	71.88%

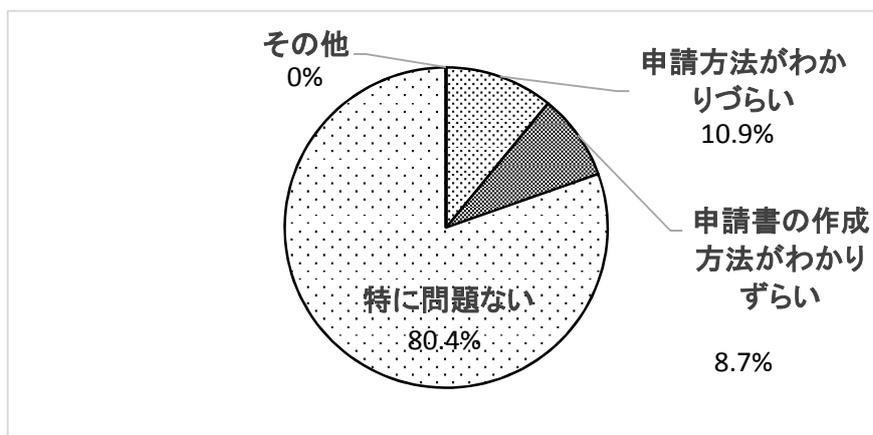
- ・特許権等を利用する企業64社のうち、46社から回答をいただきました。

○利用した特許権等（特許権・実用新案権・意匠権）の知的財産はどのように知り得ましたか。



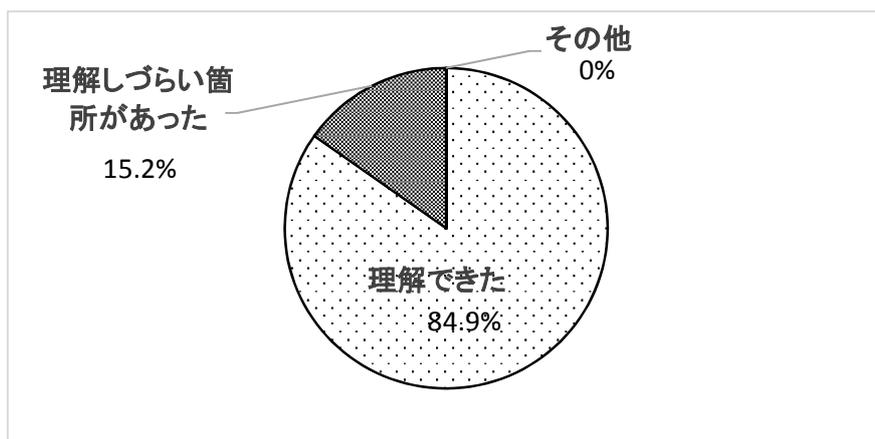
- ・特許権等を利用する企業46社のうち、主に当機構と「共同研究」を実施した企業による利用が大部分を占め、道内外で開催した「技術移転イベント」が3社、その他「試験場からの情報提供」等が6社でした。

○許諾申請の方法等は理解しやすかったですでしょうか。



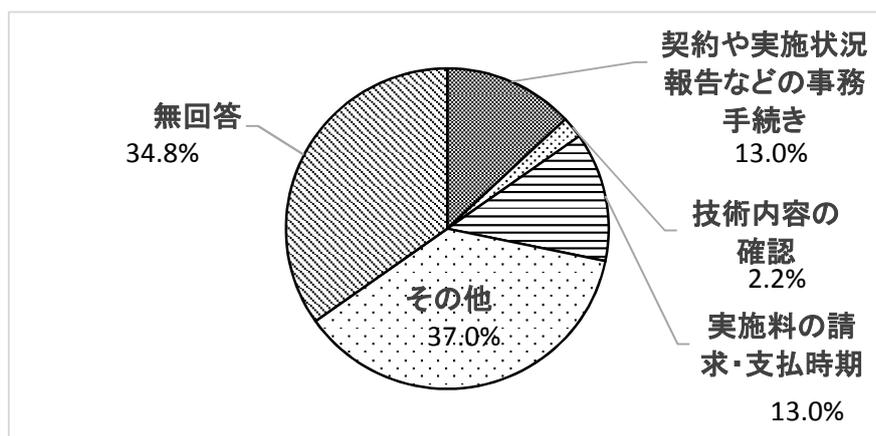
- ・約80%の企業から「特に問題ない」との回答をいただきましたが、「申請方法がわかりづらい」や「申請書の作成方法がわかりづらい」という意見もありました。

○契約書の内容は理解しやすかったですか。



・約85%の企業から「理解できた」との回答をいただきましたが、「理解しづらい箇所があった」という意見もいただきました

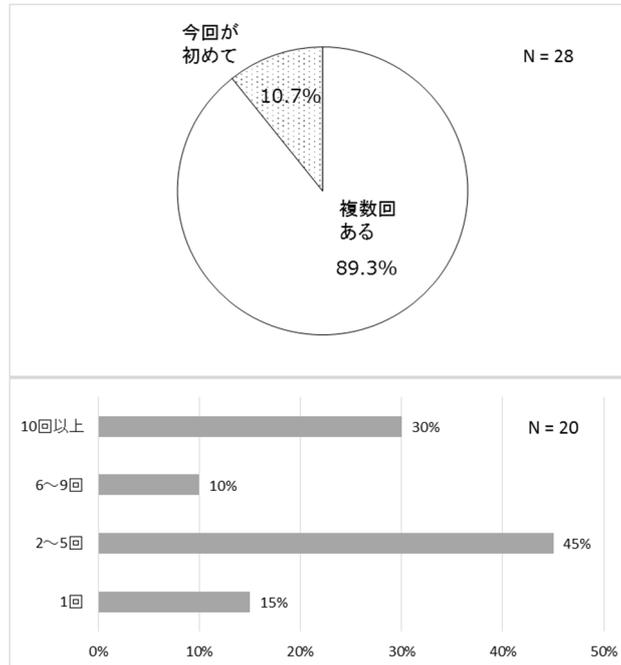
○利用時、不満だった点がありますか。



・約25%の企業が、「契約や実施状況報告などの事務手続き」、「実施料の請求・支払時期」に不満を感じているとの意見があり、「その他」を選択した35%の企業は、特に不満を感じていないとの回答を得られました。

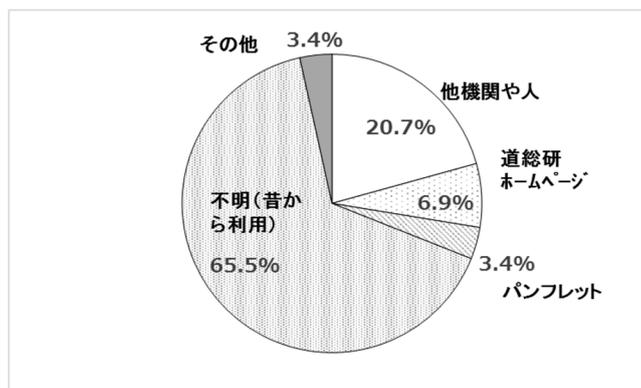
## ◆利用者意見把握調査【依頼試験】

○これまでに依頼試験を利用したことがありますか。



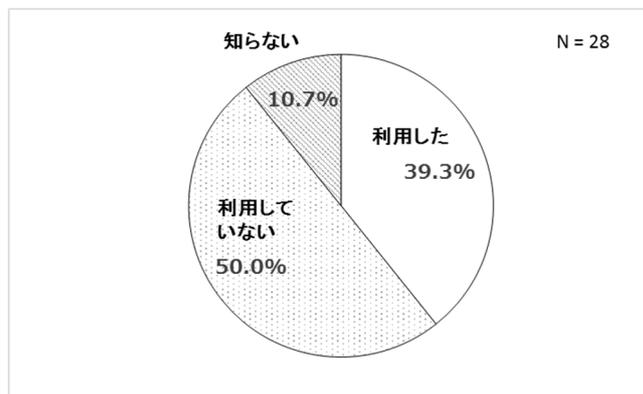
- ・「複数回ある」との回答が全体の約 89%を占めました。
- ・利用頻度別では、これまでに「2～5回利用」された方が全体の 45%で最も多く、「10回以上利用」が 30%、「1回利用（初めて利用）」が 15%、「6～9回利用」が 10%でした。

○依頼試験を初めて知ったきっかけは何ですか。



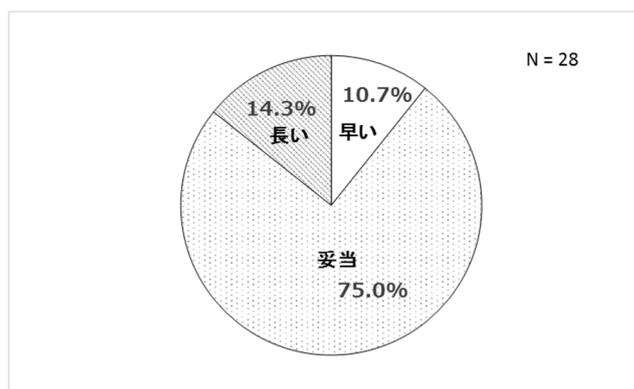
- ・「昔から利用しているため、知ったきっかけは不明」との回答が全体の約 66%を占め、次いで「他機関や人に聞いて」が約 21%、「道総研のホームページ（各試験研究機関のページを含む）を見て」が 7%、「成果発表会、セミナー、イベント等で配布されたパンフレットを見て」が 3%でした。

○依頼試験の申込に当たり道総研のホームページをご利用になりましたか。



- 「利用した」との回答は、全体の約 39%で、「利用していない」は約 50%、「依頼試験のホームページがあることをそもそも知らない」は約 11%でした。
- 「利用した」と回答した方に対し、ホームページの満足度（わかりやすさ、依頼試験ページへの行きやすさ等）を伺ったところ、すべての回答者から「満足」との回答が得られました。

○相談を始めてから成績書を受け取るまでにかかった日数は何日でしたか。また、そのことについてどの様に感じましたか。

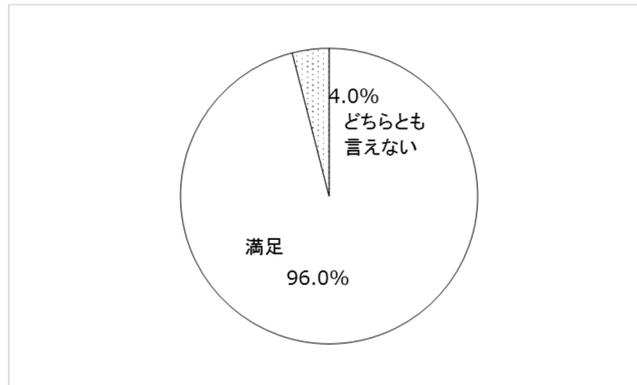


- 「かかった日数（北総研の建築性能評価を除く）」は、7～68日で、平均日数は約 24日でした（12社から回答）
- かかった日数の感想について、28機関から回答を頂き、「予想以上に早かった」「妥当」との回答が大部分を占めましたが、4社の方は「長かった」との回答を頂きました。

○前問で「長かった」とお答えの方に伺います。具体的に、どの手続の段階で長いと感じましたか。

- 4社から回答を頂き、「事前相談・調整～依頼書提出」「依頼書提出～手数料納付」までが各1社、「試験の実施～成績書発行」までが1社、「わからない（時期の特定は困難、1～2の間又は全体的に長いと感じた等）」が1社でありました。

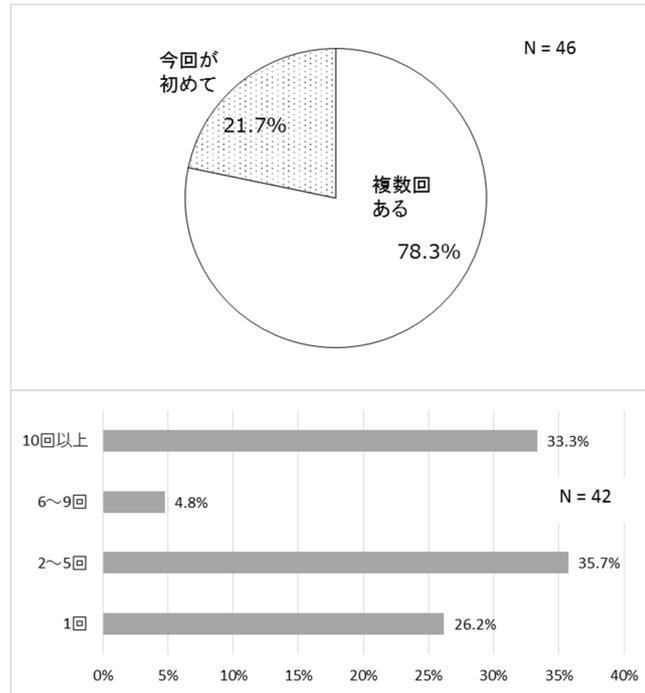
○今回の依頼試験に関し、総合的な満足度はいかがでしたか。



- 総合的な満足度について、ほとんどの方から、「満足である」との回答が得られました。
- 具体的には、「結果だけではなく、過去の結果などと照らし合わせてアドバイスなどもあり、現場に対しても大変助かっている」「いつもご親切な対応を頂いており、これからも利用しやすい機関であって欲しい」との回答を頂きました。

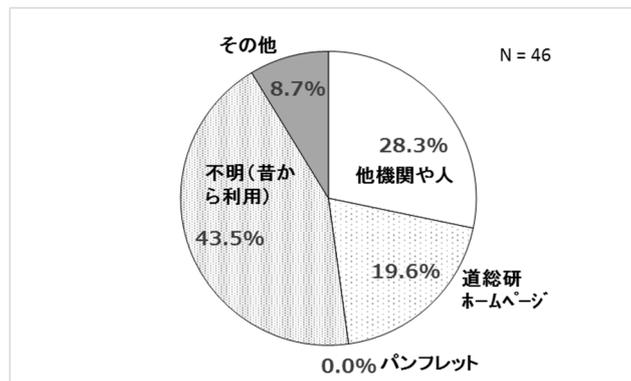
## ◆利用者意見把握調査【設備使用】

○これまでに道総研の設備を利用したことがありますか。



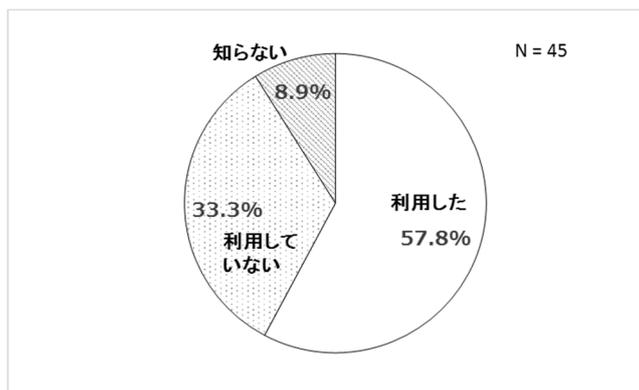
- 「複数回ある」との回答が全体の約 78%を占めました。
- 利用頻度別では、「2～5回利用」された方が約 36%で、次いで「10回以上利用」が約 33%、「1回利用（初めて利用）」が約 26%、「6～9回利用」が約 5%でした。

○設備使用を初めて知ったきっかけは何ですか。



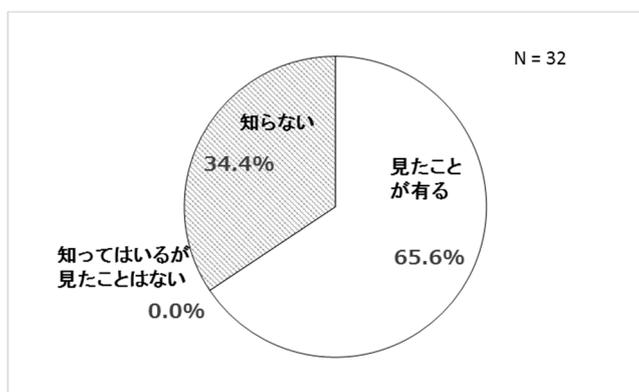
- 「昔から利用しているため、知ったきっかけは不明」との回答が全体の約 44%を占め、次いで「他機関や人に聞いて」が約 28%、「道総研のホームページ（各試験研究機関のページを含む）を見て」が約 20%でした。

○設備使用の申込に当たり道総研のホームページをご利用になりましたか。



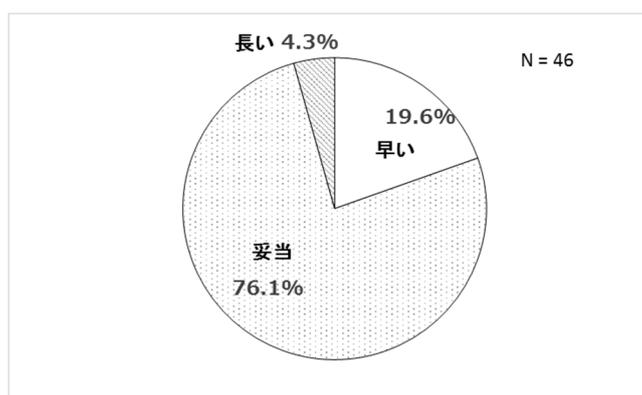
- ・「利用した」との回答が全体の約 58%で、「利用していない」は約 33%、「設備使用のホームページがあることをそもそも知らない」は約 9%でした。

○道総研では今年の7月から、利用できる設備の写真や仕様等の詳細がご覧頂けるデータベースをホームページに新たに公開を始めました (<http://www.hro.or.jp/support/equipment/equipment.html>)。このことはご存じでしたか。



- ・「知っている、見たことがある」との回答が全体の約 66%で、「知らない」は約 34%でした。
- ・「利用した」と回答した方に対し、ホームページの満足度（わかりやすさ、依頼試験ページへの行きやすさ等）を伺ったところ、約 93%の方が満足と回答しました。
- ・寄せられた改善意見として、「利用状況等が出ていると申し込みやすい」「写真を充実して欲しい」等のご要望を頂きました。

○相談を始めてから設備を利用するまでにかかった日数は何日でしたか。又、そのことについてどの様に感じましたか。

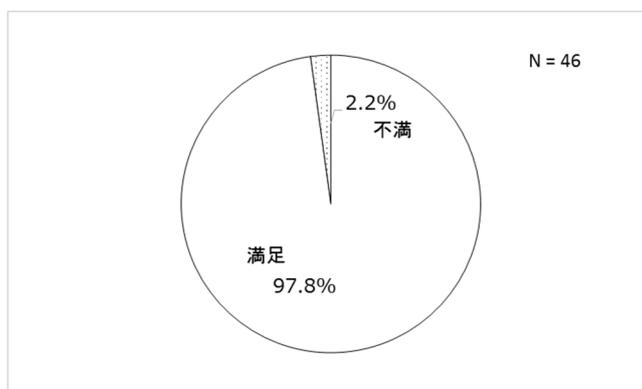


- ・「かかった日数」は、1～50日、平均日数は約11日でした（33社から回答）
- ・かかった日数について、46社から回答を頂き、「予想以上に早かった」「妥当」との回答が大部分を占めましたが、2社の方は「長かった」との回答を頂きました。

○前問で「長かった」とお答えの方に伺います。具体的に、どの手続の段階で長いと感じましたか。

- ・2社から回答を頂き、「事前相談・調整～申込書提出」までが1社「わからない（時期の特定は困難、1～2の間又は全体的に長いと感じた等）」が1社でありました。

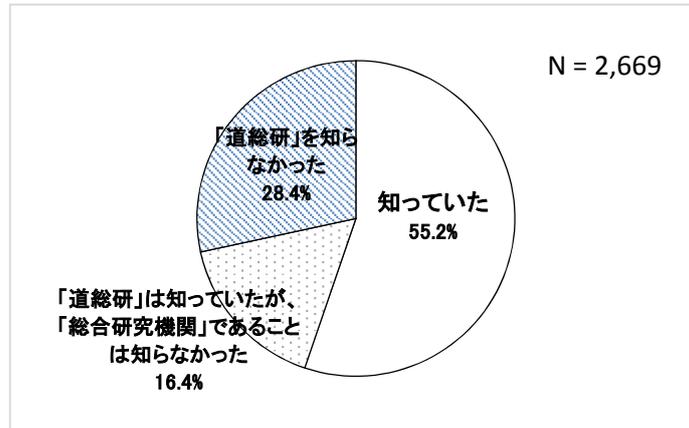
○今回の設備使用に関し、総合的な満足度はいかがでしたか。



- ・総合的な満足度について、ほとんどの方から「満足」との回答を頂きました。
- ・具体的には、「丁寧に対応していただき満足」「親切で excellent」「色々相談に応じていただき満足している」との回答を頂きました。

## ◆道民意見把握調査

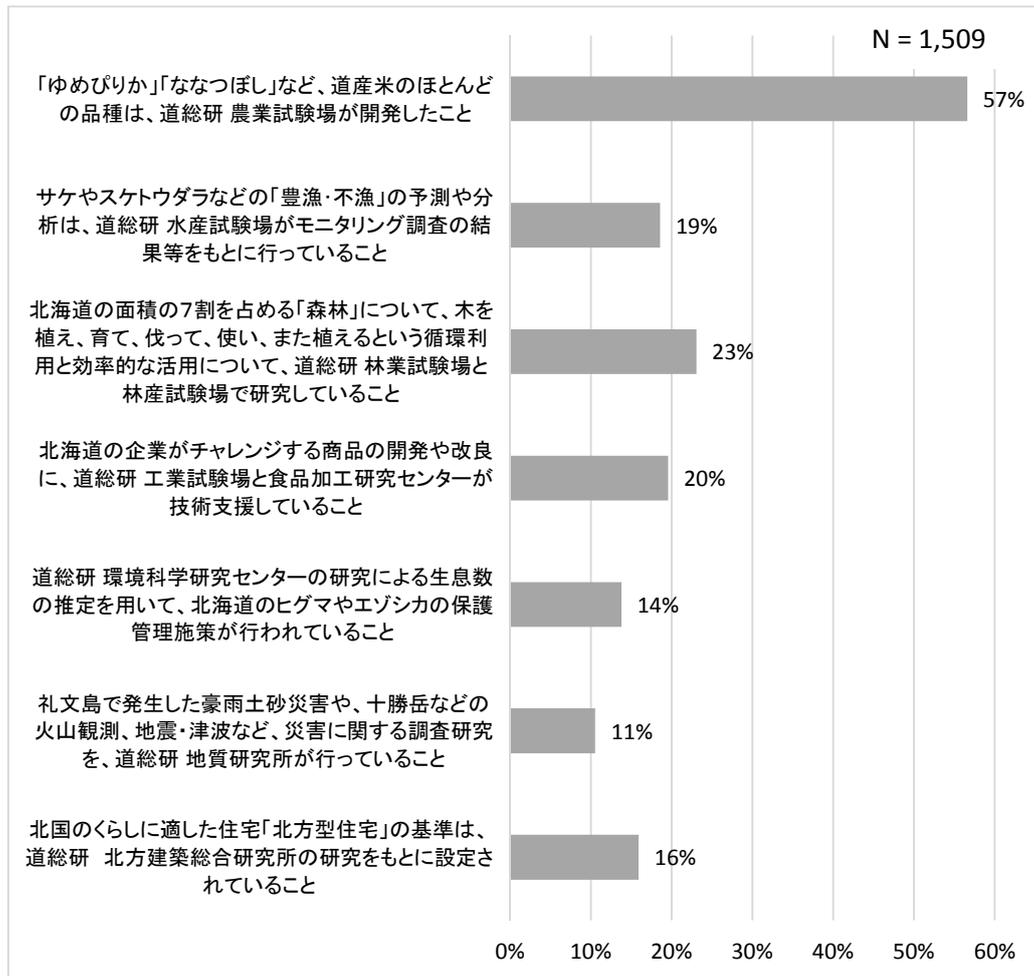
- 「道総研」とは、農業・水産業・林業・工業・食品産業・環境・地質・建築の各分野に関する研究や技術支援等を行う 22 の道立試験場等を統合して発足した「総合研究機関」であることをご存知ですか。（1つのみ）【各イベント来場者、市町村・関係団体共通】



- 道総研が総合研究機関であることの認知度（「知っていた」と回答した人の割合）は、約55%でした。
- 道総研の認知度（「知っていた」及び「道総研は知っていたが、統合して「総合研究機関」となったことは知らなかった」と回答した人の割合）は、約72%でした。

○「道総研」の次の取組のうち、知っていることはどれですか。（複数回答可）

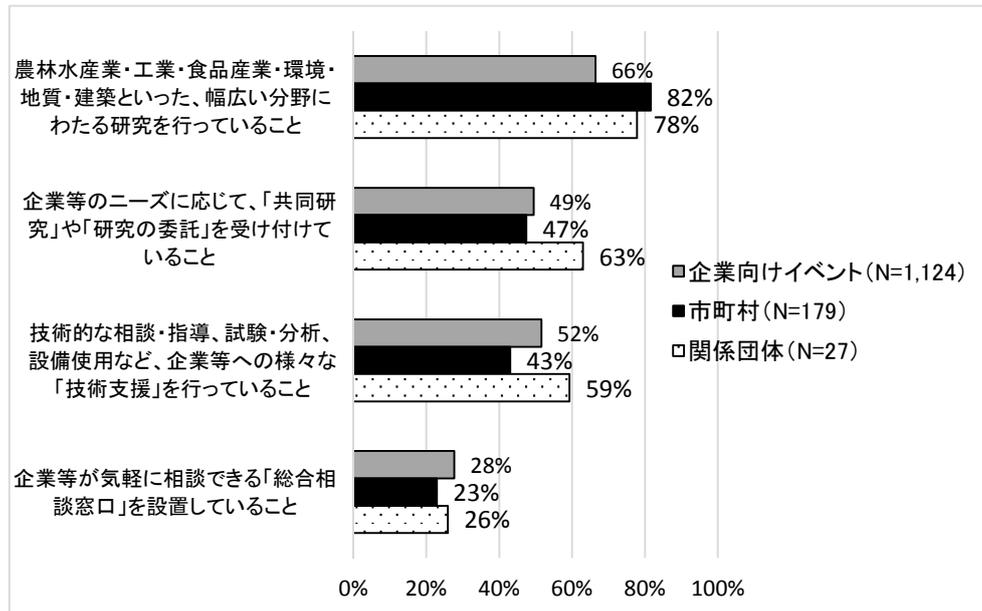
【道民向けイベント参加者】



- 最も認知度が高い取組は、「道産米の開発」で、約57%でした。
- 最も認知度が低い取組は、「災害に関する調査研究」で、約11%でした。

○「道総研」の次の取組のうち、知っていることはどれですか。（複数回答可）

【企業向けイベント参加者、市町村・関係団体】



- 最も認知度が高い取組は、いずれも「幅広い分野にわたる研究」で、企業向けイベント来場者が約66%、市町村が約82%、関係団体が約78%でした。
- 認知度が低い取組は、いずれも「総合相談窓口」で、企業向けイベント来場者が約28%、市町村が約23%、関係団体が約26%でした。

# 道総研利用者アンケート（知的財産権）

日頃より、道総研をご利用いただきありがとうございます。

弊機構を皆様によりご活用いただくことを目的に、利用いただきました皆様のご意見をお聞かせ願います。

お手数ではございますが、ご回答のほどよろしくお願いいたします。

Q1 ご利用いただきました特許権等の知的財産はどのように知り得ましたか？

- 1 共同研究
- 2 道総研のホームページ
- 3 技術移転イベント
- 4 その他

(4を選択した場合は、具体的に記載願います)

回答欄

Q2 許諾申請の方法等は理解しやすかったですでしょうか？

- 1 申請方法がわかりづらい
- 2 申請書に作成方法がわかりづらい
- 3 特に問題はない
- 4 その他

(4を選択した場合は、具体的に記載願います)

回答欄

Q3 契約書の内容は理解しやすかったですでしょうか？

- 1 理解できた
- 2 理解しづらい箇所があった
- 3 その他

(3を選択した場合は、具体的に記載願います)

回答欄

Q4 次のうち、不満だった点は何ですか？

- 1 契約や実施状況報告などの事務手続き
- 2 技術内容の確認
- 3 実施料の請求・支払時期
- 4 その他

(4を選択した場合は、具体的に記載願います)

回答欄

Q5 Q4の具体的な理由は何ですか？

(記載願います)

Q6 上記以外に、ご意見・ご要望がありましたら記載願います。

(記載欄)

ご協力ありがとうございます



問6 相談を始めてから成績書を受け取るまでにかかった日数は何日でしたか。また、そのことについてどの様に感じましたか。

かかった日数 日（わかる範囲で記載してください）

1. 予想以上に早かった（問8へ）
2. 妥当（問8へ）
3. 長かった（問7へ）

問7 問6で「3. 長かった」とお答えの方に伺います。具体的に、どの手続の段階で長いと感じましたか（複数選択可）。

1. 事前相談・調整～依頼書提出
2. 依頼書提出～手数料納付
3. 手数料納付～試験の実施
4. 試験の実施～成績書発行
5. わからない（時期の特定は困難、1～2の間又は全体的に長いと感じた等）

問8 今回の依頼試験に関し、総合的な満足度はいかがでしたか。

1. 満足
2. 不満

（2. 不満」の場合、具体的にどのような部分で不満を感じましたか）

問9 その他、依頼試験（建築性能評価）全般に対するご意見・ご要望・改善点等があれば自由に記入してください。

御協力、ありがとうございました。



問6 ホームページ（データベースを含む）の満足度（わかりやすさ、設備使用ページへの行きやすさ等）はいかがでしたか。

1. 満足

2. 不満

(具体的な改善点等)

問7 相談を始めてから設備を利用するまでにかかった日数は何日でしたか。又、そのことについてどの様に感じましたか。

かかった日数 日（わかる範囲で記載してください）

1. 予想以上に早かった（問9へ）

2. 妥当（問9へ）

3. 長かった（問8へ）

問8 問7で「3. 長かった」とお答えの方に伺います。具体的に、どの手続の段階で長いと感じましたか（複数選択可）。

1. 事前相談・調整～申込書提出

2. 申込書提出～使用料納付

3. 使用料納付～試験設備の利用

4. わからない（時期の特定は困難、1～2の間又は全体的に長いと感じた等）

問9 今回の道総研の設備使用に関し、総合的な満足度はいかがでしたか。

1. 満足

2. 不満

(2. 不満)の場合、具体的にどのような部分で不満を感じましたか)

問10 その他、道総研の設備使用全般に対するご意見・ご要望・改善点等があれば自由に記入してください。

御協力、ありがとうございました。

## 「道総研」道民アンケート

いつも、道総研の活動にご理解、ご協力いただきありがとうございます。  
より一層皆様のお役に立てる研究機関となるよう、皆様のご意見・ご要望をお聞かせください。

各問について、該当する項目の番号を○で囲んでください。

【問1】 「道総研」とは、農業・水産業・林業・工業・食品産業・環境・地質・建築の各分野に関する研究や技術支援等を行う22の道立試験場等を統合して発足した「総合研究機関」であることをご存知ですか。（1つのみ）

1. 知っていた
2. 「道総研」は知っていたが、「総合研究機関」であることは知らなかった
3. 「道総研」を知らなかった

【問2】 「道総研」の次の取組のうち、知っていることはどれですか。（複数回答可）

1. 「ゆめぴりか」「ななつぼし」など、道産米のほとんどの品種は、道総研 農業試験場が開発したこと
2. サケやスケトウダラなどの「豊漁・不漁」の予測や分析は、道総研 水産試験場がモニタリング調査の結果等をもとに行っていること
3. 北海道の面積の7割を占める「森林」について、木を植え、育て、伐って、使い、また植えるという循環利用と効率的な活用について、道総研 林業試験場と林産試験場で研究していること
4. 北海道の企業がチャレンジする商品の開発や改良に、道総研 工業試験場と食品加工研究センターが技術支援していること
5. 道総研 環境科学研究センターの研究による生息数の推定を用いて、北海道のヒグマやエゾシカの保護管理施策が行われていること
6. 礼文島で発生した豪雨土砂災害や、十勝岳などの火山観測、地震・津波など、災害に関する調査研究を、道総研 地質研究所が行っていること
7. 北国の暮らしに適した住宅「北方型住宅」の基準は、道総研 北方建築総合研究所の研究をもとに設定されていること

【問3】 「道総研」の業務に対するご意見・ご要望などがありましたらお聞かせください。

◆年齢	10代・20代・30代・40代・50代・60代・70代・80代～
◆性別	男・女 ◆お住まいの市町村
◆職業	会社員・団体職員・自営業・公務員・教職員・アルバイト・学生・専業主婦・無職・その他( )

ご協力ありがとうございました。

※本アンケート結果は、道総研の業務の運営以外の目的には使用しません。

## 「道総研」道民アンケート

いつも、道総研の活動にご理解、ご協力いただきありがとうございます。  
より一層皆様のお役に立てる研究機関となるよう、皆様のご意見・ご要望をお聞かせください。

各問について、該当する項目の番号を○で囲んでください。

【問1】 「道総研」とは、農業・水産業・林業・工業・食品産業・環境・地質・建築の各分野に関する研究や技術支援等を行う22の道立試験場等を統合して発足した「総合研究機関」であることをご存知ですか。(1つのみ)

1. 知っていた
2. 「道総研」は知っていたが、「総合研究機関」であることは知らなかった
3. 「道総研」を知らなかった

【問2】 「道総研」の次の取組のうち、知っていることはどれですか。(複数回答可)

1. 農林水産業・工業・食品産業・環境・地質・建築といった、幅広い分野にわたる研究を行っていること
2. 企業等のニーズに応じて、「共同研究」や「研究の委託」を受け付けていること
3. 技術的な相談・指導、試験・分析、設備使用など、企業等への様々な「技術支援」を行っていること
4. 企業等が気軽に相談できる「総合相談窓口」を設置していること

共同研究や技術支援のお問合せも、「総合相談窓口」へお寄せください！

【問3】 「道総研」の業務に対するご意見・ご要望などがありましたらお聞かせください。

- ◆年齢 10代・20代・30代・40代・50代・60代・70代・80代～  
◆性別 男・女 ◆お住まいの市町村  
◆職業 会社員・団体職員・自営業・公務員・教職員・アルバイト・学生・専業主婦・無職・その他( )
- ※ご記入いただいたご意見・ご要望に関して、道総研からの連絡を希望される場合は「連絡先」をご記入ください。
- 企業・団体名 ○記入者のお名前  
○電話番号 ○メールアドレス

ご協力ありがとうございました。

※本アンケート結果は、道総研の業務の運営以外の目的には使用しません。

## 「道総研」道民アンケート

いつも、道総研の活動にご理解、ご協力いただきありがとうございます。  
より一層皆様のお役に立てる研究機関となるよう、皆様のご意見・ご要望をお聞かせください。

各問について、該当する項目の番号を○で囲んでください。

【問1】 「道総研」とは、農業・水産業・林業・工業・食品産業・環境・地質・建築の各分野に関する研究や技術支援等を行う22の道立試験場等を統合して発足した「総合研究機関」であることをご存知ですか。（1つのみ）

1. 知っていた
2. 「道総研」は知っていたが、「総合研究機関」であることは知らなかった
3. 「道総研」を知らなかった

【問2】 「道総研」の次の取組のうち、知っていることはどれですか。（複数回答可）

1. 農林水産業・工業・食品産業・環境・地質・建築といった、幅広い分野にわたる研究を行っていること
2. 企業等のニーズに応じて、「共同研究」や「研究の委託」を受け付けていること
3. 技術的な相談・指導、試験・分析、設備使用など、企業等への様々な「技術支援」を行っていること
4. 企業等が気軽に相談できる「総合相談窓口」を設置していること

共同研究や技術支援のお問合せも、「総合相談窓口」へお寄せください！

【問3】 「道総研」の業務に対するご意見・ご要望などがありましたらお聞かせください。

◆自治体・団体・企業等の名称：

◆記入者の所属・職・氏名：

※ご記入いただいたご意見・ご要望に関して、道総研からの連絡を希望される場合は「連絡先」をご記入ください。

○電話番号：

○メールアドレス：

ご協力ありがとうございました。

※本アンケート結果は、道総研の業務の運営以外の目的には使用しません。